

収支計算書に対する注記
(平成29年3月31日現在)

一般会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	48,541,939	95,259,730
未収金	13,413,669	6,739,260
他会計貸付金	447,000	0
合計	62,402,608	101,998,990
未払金	9,149,964	69,106,028
合計	9,149,964	69,106,028
次期繰越収支差額	53,252,644	32,892,962

3 予備費の使用について

予備費 △137,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
負担金支出	12,826,000	100,000	12,926,000
補助金返還支出	0	37,000	37,000

特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	12,397,042	218,032,921
未収金	47,766,712	54,134,116
未収診療報酬	177,522,036	194,511,386
合計	237,685,790	466,678,423
未払金	30,781,141	201,473,644
未払診療報酬	177,522,036	194,463,562
合計	208,303,177	395,937,206
次期繰越収支差額	29,382,613	70,741,217

3 予備費の使用について

予備費 △3,647,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
乳幼児医療助成事業支出	189,480,000	3,646,000	193,126,000
財政調整基金積立資産取得支出	55,041,000	1,000	55,042,000

特別会計支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,441,498,411	2,998,644,356
未収診療報酬	8,212,009,644	7,356,997,993
他会計貸付金	4,000	110,000
合計	11,653,512,055	10,355,752,349
未払診療報酬	11,286,915,184	10,306,485,421
合計	11,286,915,184	10,306,485,421
次期繰越収支差額	366,596,871	49,266,928

特別会計公費負担医療費

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	252,242,962	228,209,089
未収診療報酬	48,676,223	48,603,025
合計	300,919,185	276,812,114
未払診療報酬	289,061,531	276,812,038
合計	289,061,531	276,812,038
次期繰越収支差額	11,857,654	76

特別会計出産育児一時金等支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	24,806,846	17,112,234
未収診療報酬	274,199,584	270,365,939
合計	299,006,430	287,478,173
未払診療報酬	299,006,430	287,478,173
合計	299,006,430	287,478,173
次期繰越収支差額	0	0

後期高齢者医療事業関係業務特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	29,805,989	37,422,747
未収金	46,128,356	45,564,945
合計	75,934,345	82,987,692
未払金	24,563,373	42,830,132
合計	24,563,373	42,830,132
次期繰越収支差額	51,370,972	40,157,560

3 予備費の使用について

予備費 △1,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
財政調整基金積立資産取得支出	22,059,000	1,000	22,060,000

後期高齢者医療診療報酬支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	103	556
未収診療報酬	21,304,058,701	20,338,813,112
合計	21,304,058,804	20,338,813,668
未払診療報酬	21,304,054,804	20,338,703,668
他会計借入金	4,000	110,000
合計	21,304,058,804	20,338,813,668
次期繰越収支差額	0	0

後期高齢者医療公費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	983	126
未収診療報酬	87,158,834	89,044,991
合計	87,159,817	89,045,117
未払診療報酬	87,158,826	89,044,980
合計	87,158,826	89,044,980
次期繰越収支差額	991	137

保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業特別会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	68,241,824	814,746,096
未収診療報酬	5,075,813,875	4,490,901,127
合計	5,144,055,699	5,305,647,223
未払金	184,294	256,950
未払診療報酬	5,075,815,022	5,251,669,293
合計	5,075,999,316	5,251,926,243
次期繰越収支差額	68,056,383	53,720,980

第三者行為損害賠償求償事務共同事業特別会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、未払金、未払診療報酬を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	156,963,590	153,481,978
未収診療報酬	23,909	0
合計	156,987,499	153,481,978
未払金	362,221	0
未払診療報酬	153,015,033	153,481,978
合計	153,377,254	153,481,978
次期繰越収支差額	3,610,245	0

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	14,540,960	16,140,753
未収金	460,484	206,612
合計	15,001,444	16,347,365
未払金	4,612,592	9,454,085
合計	4,612,592	9,454,085
次期繰越収支差額	10,388,852	6,893,280

3 予備費の使用について

予備費 △1,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用后予算額
財政調整基金積立資産取得支出	2,621,000	1,000	2,622,000

特定健診・特定保健指導等費用支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	26,814,194	27,652,455
合計	26,814,194	27,652,455
未払診療報酬	26,814,194	27,652,455
合計	26,814,194	27,652,455
次期繰越収支差額	0	0

後期高齢者健診等費用支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	3,961,082	7,047,233
合計	3,961,082	7,047,233
未払診療報酬	3,961,082	7,047,233
合計	3,961,082	7,047,233
次期繰越収支差額	0	0

介護保険事業関係特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	35,918,551	80,664,160
未収金	15,712,225	16,281,297
未収診療報酬	6,815,270	5,988,130
合計	58,446,046	102,933,587
未払金	22,698,142	24,279,852
未払診療報酬	6,815,270	5,988,130
合計	29,513,412	30,267,982
次期繰越収支差額	28,932,634	72,665,605

3 予備費の使用について

予備費 △336,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
負担金支出	38,980,000	336,000	39,316,000

介護保険事業関係特別会計支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	1,039,504	0
未収診療報酬	12,340,555,438	11,993,935,347
合計	12,341,594,942	11,993,935,347
未払診療報酬	12,340,369,516	11,993,935,347
合計	12,340,369,516	11,993,935,347
次期繰越収支差額	1,225,426	0

介護保険事業関係特別会計公費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	9,787	0
未収診療報酬	101,268,679	97,994,383
合計	101,278,466	97,994,383
未払診療報酬	101,268,679	97,994,383
合計	101,268,679	97,994,383
次期繰越収支差額	9,787	0

障害者総合支援法関係業務等特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	19,796,373	30,082,385
未収金	4,456,516	4,545,793
合計	24,252,889	34,628,178
未払金	11,290,580	12,622,810
合計	11,290,580	12,622,810
次期繰越収支差額	12,962,309	22,005,368

障害介護給付費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	2,946,758,311	3,021,622,660
合計	2,946,758,311	3,021,622,660
未払診療報酬	2,946,758,311	3,021,622,660
合計	2,946,758,311	3,021,622,660
次期繰越収支差額	0	0

障害児介護給付費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	509,199,119	598,580,224
合計	509,199,119	598,580,224
未払診療報酬	509,199,119	598,580,224
合計	509,199,119	598,580,224
次期繰越収支差額	0	0